

PDFをOfficeファイルやテキストファイルにカンタン逆変換

SkyPDF® Converter 8

PDF内の文字や画像、表などを高精度に認識し、元のレイアウトを保持したままカンタン操作でMicrosoft Officeファイル（Word/Excel/PowerPoint）や、テキストファイルなどへ変換します。  
 スキャナー等で読み取ったPDFや画像化されたPDFもOCR処理で文字部分を認識し、編集が可能な文書データに変換することができます。

本製品は「SkyPDF Standard 8」、「SkyPDF Professional 8」のオプション製品です。  
 「SkyPDF Standard 8」もしくは「SkyPDF Professional 8」と組み合わせてお使いいただくことで、PDFファイルの作成からOfficeファイルなどへの逆変換、再編集まで容易に行え、PDF活用を促進します。

【 ホーム画面 】

**ホームタブ**  
**ビュータブ**

**変換したいファイル形式を選択**  
 Word Excel PowerPoint PDF Text 変換中止

**対象ファイル一覧**  
 読み込んだ変換対象ファイルを一覧表示

**ページプレビュー**  
 ページビューで選択したページを表示します。

**ページビュー**  
 選択しているファイルのページをサムネイル表示します。

PDFファイルをドラッグ&ドロップで読み込むことができます。

右クリックからの一発変換も！

- SkyPDF Converter
- SkyPDF 8で印刷(P)
- SkyPDFでPDFへ変換
- 開く(O)
- Wordに変換
- Excelに変換
- PowerPointに変換
- テキストに変換
- SkyPDF Converterに転送

**PDF から Word へ変換**

PDFファイル

Wordファイル

**PDF から Excel へ変換**

PDFファイル

Excelファイル

**PDF から PowerPoint へ変換**

PDFファイル

PowerPointファイル

# PDFをOfficeやテキストファイルにカンタン逆変換

## PDFをOfficeファイルなどに変換

PDFをOfficeファイル（Word/Excel/PowerPoint）や、テキストファイルに変換でき、PDF資料をもとに報告書等を作成する場合などデータの再利用・再編集が容易に行えます。

## カンタン操作で、複数ファイルも一括変換

PDFを右クリックして、ファイル形式を指定するだけのカンタン操作でデータ変換できます。プレビュー画面を確認しながらのデータ変換にも対応しています。また、複数ファイル（最大20ファイル）を一括変換することもできます。



## レイアウトを保持したまま高精度に再現

元のレイアウトを保持したまま、段落や図表を識別してOfficeファイルで再現します。レイアウトの大きな崩れがなく、Excel表の再利用、PowerPointのプレゼンテーションの再編集など様々な場面でご活用いただけます。

## 表の編集

表認識された領域において、縦横の線の挿入、削除などの編集が可能です。Excelでの編集に最適です。

[表の編集] (メニューバー) :  
[領域] → [表の編集]



## 変換時の出力方法を設定

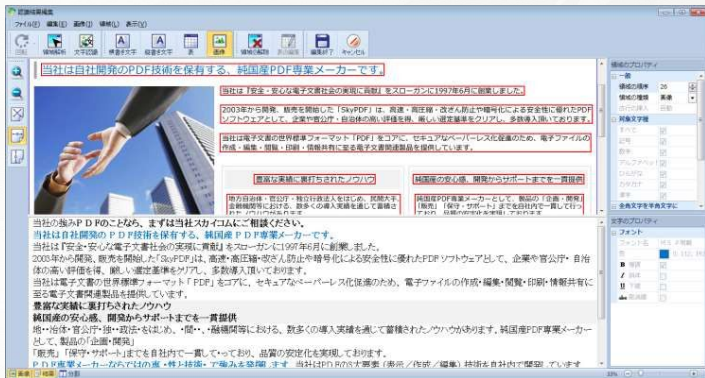
出力先やファイルを開くアプリケーションなどの出力指定、画像PDF（スキャナーで読み取ったPDFなど）や、画像ファイルを変換する際の画像処理および文字認識に関する詳細設定を行えます。

< 主な設定 >

- 出力解像度（96～400DPI）
- カラー指定（白黒/グレー/カラー）
- フォント指定
- ノイズ除去
- 画像傾き補正
- 自動文字修正
- 類似文字自動補正
- 斜体認識

## 透明テキストを埋め込んだPDFに再変換/編集

スキャナー等で読み取ったPDFや、画像が挿入されているPDFも、OCR処理で文字部分を認識し、その結果を透明テキストとして埋め込んだPDFに再変換できます。これにより、テキストコピーや文字検索が可能になります。また、OCR処理で文字部分を認識する際、誤ったテキストが埋め込まれる場合がありますが、編集機能を使って修正することができます。



## Wordの流し込み編集

Wordへの変換は、レイアウト優先の「テキストボックス変換」に加え、文字や段落の挿入/流し込みが可能な「段組み変換」が選択できます。

## 二ヶ国語対応（日本語/英語）

英語文章の変換にも対応。出力言語を指定することができます。

## 直感的な操作性

シンプルかつわかりやすいアイコン表示で直感的に操作でき、変換・編集作業をスピーディーに行えます。



## 【対応ファイル形式】

入力（変換対象）ファイル【変換元】	出力ファイル【変換後】
<ul style="list-style-type: none"> <li>テキスト埋込型PDF（テキストを含む通常のPDF）</li> <li>透明テキスト埋込型PDF（テキスト部が透明化されて埋め込まれたPDF）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Word 変換（.doc）</li> <li>Excel 変換（.xls）</li> <li>PowerPoint 変換（.ppt）</li> <li>テキスト 変換（.txt）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>画像型PDF（テキストが画像化されたPDF）</li> <li>画像ファイル（JPEG/BMP/PNG/TIFF/GIF）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Word 変換（.doc）</li> <li>Excel 変換（.xls）</li> <li>PowerPoint 変換（.ppt）</li> <li>テキスト 変換（.txt）</li> <li>PDF 変換（.pdf）</li> </ul> <p>※PDF変換形式は、「テキスト埋込型PDF」「透明テキスト埋込型PDF」から選択できます。</p>

推奨動作環境、対応フォーマットについては「SkyPDF Standard 8」「SkyPDF Professional 8」の製品情報をご覧ください。

- Microsoft、Windows、Office は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他本カタログに記載されている会社名、ブランド名および商品名は、すべて各所有者の商標または登録商標です。なお本カタログでは、®マークおよびTMマークの表記は省略いたします。

本カタログの記載内容は、製品の改良等のために予告なく変更する場合がございます。

